

平成 24 年 8 月 29 日

**文部科学省「国家課題対応型研究開発推進事業（原子力
基礎基盤戦略研究イニシアティブ）」に採択されました**

文部科学省の平成 24 年度「国家課題対応型研究開発推進事業（原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ）」に、広島大学申請の 1 件のプログラムが採択されました。

今年度の「原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ」では、東京電力福島第一原子力発電所事故からの早期復旧・復興に向けて、「復興対策基礎基盤研究プログラム」を立ち上げ、今回の事故を踏まえた原子力安全の一層の高度化を支える技術基盤の確保・充実とともに、放射性物質による環境影響、リスクマネジメント、原子力と社会との関係の在り方など、新たに顕在化した科学的あるいは社会的な課題の解決に資する、機関や分野を超えた連携による基礎的・基盤的な研究を、競争的環境の下で効率的・効果的に支援することを目的としています。

採択された本学の研究課題は以下のとおりです

【テーマ 2】放射線影響・低減に係る基礎基盤研究

研究課題名：放射性物質により汚染された植物バイオマスの減量化総合処理システムの開発研究

研究概要：本研究では、環境工学、森林化学、生物工学、廃水処理の専門家が結集することにより、放射線汚染したソフトバイオマス・ハードバイオマス（木質系バイオマス）を発酵変換してそのバイオマス量の大幅な軽減を図るとともに、汚染水の浄化も含む実施可能なプロセスと全体システムを提案する。

【お問い合わせ先】

（研究について）

広島大学大学院先端物質科学研究科 教授 加藤 純一

TEL：082-424-7757 Fax. 082-424-7047

E-mail jun@hiroshima-u.ac.jp

（事業について）

広島大学研究企画室 室長（併）高度専門職 小左古 学

TEL：082-424-5860 FAX：082-424-6990

gakujutu-k-gl@office.hiroshima-u.ac.jp